

【エンビプロググループ Motivation Song】

世界中に愛を

はる
遙か長い 時をこえて
君はふたたび よみがえる
やがて また 人の 心に
あたたかな ひかりを 灯ともすだろう

こたえよう 君の 復活まごころに
限りない生命いのちを 今 信じて

世界中に 夢を おくろう
世界中に 愛を とどけよう

あの人
創始者が いつも みつめてた
美しい未来を 今 感じて

世界中に 夢を おくろう }
世界中に 愛を とどけよう } ※

※ Repeat

世界中に愛を

(意味するところ)

遙か長いあいだ、地球に眠っていた資源。

その資源が、人間の作り出す科学の力によって製品や商品になり、さまざまな形で人々の生活を豊かなものにしてきた。

そして、製品や商品がその役割を果たしたとき、エンビプログループの心(思想)・技(技術)・体(システム)が一体となった究極のリサイクルシステムを駆使することで、再び資源として生まれ変わっていく。

その資源は、再び製品や商品となって人々の生活に役立ち、あたたかな光を灯すこととなる。

資源の尊さを信じ、あらゆる物のいのちを活かしあう、喜びの循環型社会を築くために。

職人芸を極める我々の仕事は、過程が一見ムダのように見えても、製品や商品に生まれ変わったとき、キラリと光るものがある。

生まれ変わった資源を社会に供給し続けることを通じ、物の大切さ、「もったいない」の心を世界の人々に伝えていこう。自分の仕事に誇りを持つ姿、何かを求めている姿は、必ずや世界の人々の心に共感を呼ぶこととなる。

創業のときからいつも見つめていた地球の未来を守るために。もうこれ以上地球を削ることなく、自らの生命を削って(身を粉にして)、まっすぐな働きを積み重ねていこう。

世界中に夢を送ろう。
世界中に愛を届けよう。

以 上

【エンビプログループ Motivation Song】「世界中に愛を」

「歌詞の意味するところ」の「背景にあるもの」

1. 宇宙～銀河系～太陽系～地球 そして 生命～人間の誕生

「私たちの世界」は、どんな捉え方^{とら}をしても、この「宇宙」あるいは、この「惑星 = 地球」でしかありません。

それ以上でも以下でもないのです。

そして、この世界は私たちが知る限り、140 億年という時間軸にすべて入ってしまいます。200 億年を時間軸にすると、宇宙の起源 [ビックバン] → 銀河系の生成 → 太陽系の誕生 → 地球の生成 → 生命の誕生までが 100 億年、哺乳類の誕生までに 39 億年、猿の出現まで 1 億年の時間を要しています。人間の誕生から今日までは、この悠久^{ゆうきゅう}の時間軸^{じかん}で言えば、ほんの僅か^{わず}であり、まして私たちの一生は瞬き^{まばた}のような出来事なのです。

[後註 参照]

2. 我々はどこから来たのか、我々は何者か、そして我々はどこに行くのか

このように人間の歴史は、僅か^{わず}に 300 万年ですが、この間、今存在する私たちは、1200 万回もの生命の途切れることのないリレーの最終ランナーでもあります。すなわち、すべての人は 1200 万組の両親の愛の連鎖の結果存在しているのです。祖先・先祖に私たちが思いを馳^はせるのは当然のことかも知れません。そして、この悠久^{ゆうきゅう}の時間と空間の中で、同じ時期に同じ場所に存在することはまさに天文学的な奇跡と言ってよい偶然と言えます。

オーストラリア・ブリスベーンの小学校では、新入生

の子供たちに、これまで述べたような、この宇宙の広大さと、悠久ゆうきゆうの時間の中で、一緒に入学の刻ときを迎えたことの不思議さをまず教えるとのことです。

同じことは、すべての人間にも言えることでもありません。同じ地域に、学校に、職場に、居ること、さらには同じ目的・使命のもとで共に働けることは素晴らしい奇跡的なことなのかも知れません。

3. 環境・資源の有限性

これまで述べたように、広大な宇宙空間ゆうきゆう、悠久の時間の中で、私たちは、この惑星にしがみついて存在し続けてきました。人類の生産活動・経済システムに対して、この惑星の環境・資源は十分に大きく許容量があるとの前提がありました。しかし、21世紀を迎えて、この惑星の環境・資源は有限であることによりやく気づいたのです。

20世紀後半の人類の構築した社会システムとその弊害として、私たちは豊かさの追求の陰で大きな忘れ物をし、過ちあやまを犯してきたような気がします。

そして、人類の歴史上、この稀有な時代に生まれ合わせ、今最も必要とされる事業を営む企業に集うこととなった私たちは、実は幸せなのかも知れません。

エンビプログループ Motivation Song は、もったいないを究め、果敢に困難に挑戦し「資源と環境」を「愛と夢」という形で次世代に送り届けようとする私たちの意志を反映したものなのです。

[註] 1月1日の午前零時に宇宙が誕生し現在までを1年とすると、まず100日を経た4月10日頃に地球が誕生、人類が誕生したのは12月31日の午後11時頃であり、歴史の誕生 [エジプト文明発祥] は除夜の鐘の直前10秒前である。

